

隙間緑

隙間緑では、みどりを増やすノウハウを実践により蓄積し、地域でみどりに携わる活動をされている団体に伝授できればと考えています。今年は、「種から育てる花苗づくり」と「落ち葉を利用した腐葉土づくり」にチャレンジしたいと思っています。得られたノウハウは、記録集（ヒント集）として冊子にしますので、どうぞお楽しみ！

地域緑

地域緑では、みどりの活動をしているところを見学して、みどりに関すること等を地図にマークして地域緑マップを作成しています。これからは、現在活動している団体におじゃまして活動を体験して、グリーンカルテの作成に取り組んでいこうと思っています。グリーンカルテとは、みどりの団体を紹介した資料を冊子にしたものです。

豊中みどりの交流会

-こんな活動やっています-

学習緑

学習緑では、4月20日にミニ里山&雑木林ツアーを実施します！今回は東泉丘～島熊山までの予定です。春の息吹を感じるツアー、お弁当片手にぜひご参加ください。また、「みどりの学習ヒント集」の記事も大募集しております。皆さんの経験から感じたみどりに関すること（植物の育て方や土づくり、堆肥など）を、文字にしてみませんか？簡単な記事で構いませんので、学習緑までお寄せください。たくさんの記事、お待ちしております！

情報緑

みどりの交流会は、平成17年度より行政と協働でみどり豊かな豊中をめざし、活動を推し進めてきました。4月からは、より市民が主体となって活動を行うために、運営準備会を設けて話し合いを行っています。情報緑班では昨年に引き続き、学校や公共施設・個人宅でのゴーヤ栽培を広めていきます。“ゴーヤプロジェクト”により、みどりのカーテンが少しでも増えればと思います。また、今後もニュースレター「豊中みどりだより」を発行していきます。



豊中みどりだよりは、みんなで、どんどん、りよっか（緑化）しよう！という意味を込めて、豊中市でみどり活動を進められている方に向けて発信するニュースです。



Toyonaka Green Action

# 豊中みどりだより第4号 特集「自分たちの公園」



親和自治会の皆さん（西町公園）

かたつむりの  
ひとりごと

「雑草」という名の  
草は無く、  
「害虫」という名の  
虫もない。  
昭和天皇

人間の都合で雑草・  
害虫と云われるものも、  
それぞれ名前が付いて  
いる。  
地球上のすべての生  
き物は、何らかの役割を  
持って互いに支えあっ  
て生きています。

**豊中みどりの交流会  
（全体会のご案内）**

今回は、  
下記日程で開催します。  
ふるってご参加ください

■日時:平成20年5月25日(日)  
10:00~12:00  
■場所:花とみどりの相談所。  
■内容:今年度の活動体制・日  
程等について

**ゴーヤ苗の  
プレゼント予定!**

**<屋上緑化見学ツアーのお知らせ>**

昨年のフォーラムでご講演いただいた二見恵美子さんデザインの屋上緑化を下記の要領で、見学に行きます！参加希望者は事務局までご連絡下さい。

日時:平成20年5月27日(火) 11:45 豊中市役所 発  
17:15 豊中市役所 着予定

見学場所:KTC(京都機械工具株)  
京都光華女子大学  
定員:25名  
申込締切:平成20年5月22日(木)

**参加費無料**

**編集後記**

昨年みどりのカーテンづくりとしてゴーヤの育成を推進しましたが、多くのみなさまにご協力いただき、ありがとうございました。今年も「みどりのカーテンづくり」を推進したいと思います。

昨年豊中の小学校として初めて取り組んでいただいた箕輪小学校が今年も活動に参加いただきことになりました。地球温暖化防止活動の一環としての、「みどりのカーテンづくり」に多くの学校の参加をお待ちしています。

(編集委員 入江)

**<みどりのモニタープロジェクトのお知らせ>**

今年も、ゴーヤを使ったみどりのモニタープロジェクトを開催します。簡単なアンケートに回答していただける方に、ゴーヤの苗をプレゼントします。みどりのカーテンにチャレンジしようと、お考えの方は事務局までお申しつけ下さい。5月25日(日)開催の全体会議でプレゼントするために、現在、種から育てております。乞うご期待！

今年は、どれだけみどりのカーテンがひろがるでしょうか・・・。

# 地域住民による自主管理協定制度の概要

## 1. 目的

地域の財産である公園・緑道において、地域住民団体と市とが協働とパートナーシップによる管理・運営を図るため、地域住民団体と市との役割分担を明確にした協定を締結し、地域住民が主体となって公園・緑道の良好な環境の保全と地域コミュニティの再生、愛護精神の向上を図ることを目的とされています。

## 2. 対象となる場所

公園みどり推進課が管理している公園、緑地、緑道が対象となっています。

## 3. 役割分担

### 住民の役割

#### ◇必須項目

- ①原則として月2回以上の清掃活動の実施
- ②遊具や施設などに故障などの異常を発見した場合の市への連絡

#### ◇選択項目

- ①除草
- ②夏期における樹木へのかん水（水やり）
- ③花だんづくり（要相談）
- ④危険行為や迷惑行為に対する注意、指導
- ⑤公園を利用する団体などの利用調整

### 市の役割

- ①樹木の剪定、刈込み、害虫駆除、補植など
- ②公園施設の修理、改修
- ③自主管理活動に必要な清掃用具などの提供
- ④花壇に関する活動のための種子、球根の提供や用具の貸与
- ⑤清掃活動で発生したゴミの収集
- ⑥協定に基づく活動に対する交付金の給付等

## 4. 交付金

市から、地域住民の活動に対し交付金の支払いがあります。金額は、実際の活動区域の面積（協定面積）、活動項目の数により、一定の基準により算出した金額（協定金額）の交付となっています。交付金額は2万円から10万円程度が限度になっています。

## 5. お仲間紹介

### 上野丘自治会

上野坂2丁目第3公園をはじめ、6つの公園の自主管理をしていて、清掃はもちろん花壇活動にも力を入れています。

### 西丘男ボラの会

協定を結ばれている千里西町公園は、かなり広い公園なのですが、積極的に清掃・点検を行っています。

他にも、200以上の団体が豊中市と協定を結んで活動しておられます。

# 親和自治会

～交流会メンバーがインタビューしました～

☆活動の契機は、親和自治会の有志が公園や地域の美化に貢献したい人が集まり、西町公園で平成15年5月に自主管理協定をスタートさせたとのことでした。



☆現在の活動は、樹木の剪定や花壇の草引き、花苗の植え付けにとどまらず、花苗のコスト圧縮のため緑化リーダー養成講座に通い、苗づくりも行っています。工具や材料は地域の支援で用意し、花苗は、花屋さんや花のみどりの相談所のものを活用し、手弁当でがんばっています。

☆「遊び心」を大事にしており、失敗もありますが、緑化リーダー養成講座に参加して、色々な人と知り合えることができたり、コミュニケーションができることも大事にしています。

☆今後の抱負としては、仲間を増やしたいことと他の自主管理団体と交流して、勉強して友達の輪が広がることです。

☆人の繋がりを大事にしています。苗から花を咲かせることを楽しんでいます。大したことはできませんが、緑化リーダー養成講座で学んだことを活かすことができ、皆さんがやっておられるようなボランティアの大切さを実感しています。また、そうすることで

みんながお互いに挨拶するようになるなど、殺伐とした社会に一石を投じることになればと思っています。

☆公園をきれいにすることで、みんなの心を癒すことができると思ううれしくて、きれいな球根が芽生えるのを見ることも楽しみの一つです。自分が植えたものが育っていく感動や活動によって公園が変わっていくよるこび、みんながワイワイやりながら公園がきれいになっていく楽しみや、全然知らない人からも声をかけられるような、自分のノウハウを活かしたコミュニケーションを図っていくことも面白さの一つです。

☆仲良くすることが緑を増やすことだと考え、遊びの部分も大事にしながら、西町公園ならではの取組みをこれからも続けていきたいと考えています。

☆活動されている皆さんにいろいろと話していただきました。豊中みどりの交流会に期待することは、情報をたくさん流すことと人の和をつくることもおっしゃっておられました。



### （会の概要）

- 自主管理開始：平成15年5月
- 活動人数：15-20人（自治会員は350世帯）



インタビューの様子

